

五感に刻む、地球の鼓動。

大地の力を体感するネイチャーゾーン。

標高2,038m、日本百名山の名峰岩手山。その北東斜面は火山砂礫で覆われた美しい裾野が広がっています。1732年の噴火の際、標高1,200m付近から流出した溶岩は東北方向へ3.4kmまで至り「焼走り熔岩流」を形作りました。暗褐色の大地は、まるで大地の鼓動が体感できる天然のネイチャーゾーン。その全長は約4km、最大幅は1.5kmにも達しています。

現在に至るまで自然状態のままに維持され、熔岩流の成り立ちなどが詳細に観察できる、岩原の全貌を留めていることは稀なことです。

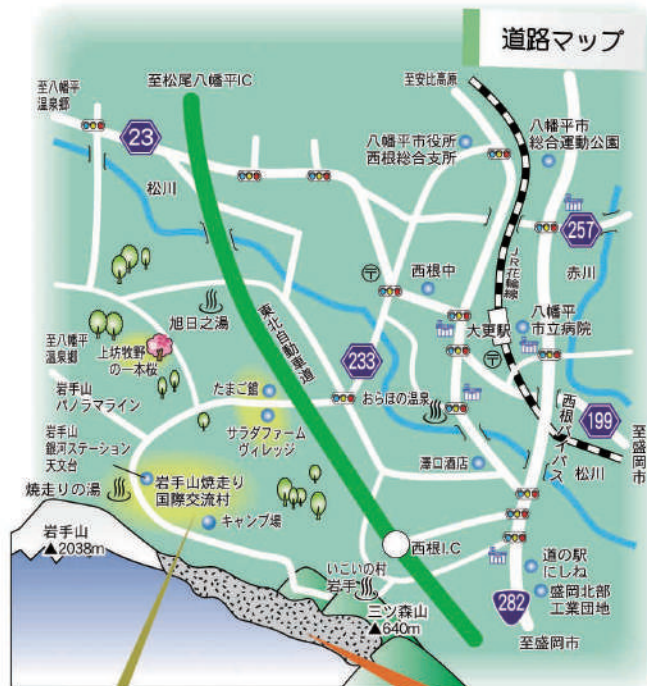
焼走り熔岩流は貴重な原生的自然地域として、昭和27年に特別天然記念物として国から指定され、昭和32年には、十和田八幡平国立公園の特別保護地区に指定されています。

また、このエリアは四季の変化に富み、小中学生の自然観察学習に適した森林として林野庁「レクリエーションの森」に選定されています。

国内最大のコマクサ群生地

焼走り登山口からスタートし、標高約1,200mの第一噴出口跡から上の砂礫地帯は、国内最大の「コマクサ」の群生地として知られています。高山植物の女王コマクサは、花を横から見ると馬の顔に似ていることから名付けられ、初夏には可憐な花を咲かせ、訪れる人々に親しまれています。

(登山口から
約2時間10分)



焼走り熔岩流

岩手山焼走り国際交流村

焼走り熔岩流に隣接する「岩手山焼走り国際交流村」は、温泉館や、天文台、キャビン村・オートキャンプ場などの施設が充実したアウトドアスポットです。
TEL 0195-76-2013

主な交通機関

●新幹線+JR+タクシー

東京	2時間10分	盛岡駅	JR	大更駅	タクシー	焼走り熔岩流
仙台	39分	盛岡駅	約37分	大更駅	約15分	

※上記の時間は最速到達時間

●自動車(高速道路)

盛岡I.C	約20分	西根I.C	焼走り熔岩流
八戸I.C	約1時間20分	西根I.C	一般道
青森I.C	約1時間50分	西根I.C	約10分
仙台宮城I.C	約2時間15分	西根I.C	

●お問い合わせ●

八幡平市・(一社)八幡平市観光協会

〒028-7303 岩手県八幡平市柏台一丁目28番地

TEL 0195-78-3500 FAX 0195-78-3838

<https://www.hachimantai.or.jp/>

E-mail: kanko@hachimantai.or.jp (令和4年3月)

十和田八幡平国立公園
ナショナルパーク八幡平

国指定特別天然記念物 焼走り熔岩流

やけはしりようがんりゅう



国指定特別天然記念物
やけはしりようがんりゅう

焼走り溶岩流案内図



溶岩の上に咲くツツジ

生物の不思議

溶岩流上の過酷な環境でも、カエルやクモ・トンボなどの虫たちが岩の窪みの水たまりやわずかな草などを助けとして生息しています。付近に生息する野鳥はそつした虫類などを食べ、糞などで木の実を運び植物の勢力拡大に貢献するなど、環境に適應した生態系を作りだしています。

植生回復の不思議

噴火から290年経つ今でも焼走り溶岩流の植物は蘇苔類(コケ植物)のシモフリゴケやハイイロキゴケといった地衣類(菌類と藻類の共生関係による植物群)が多くを占めます。コケ〜イタドリ〜松と、植生回復の変遷をたどるように、各植物が島状に群生し、周辺のみズナラの林へと続いています。焼走り溶岩流は植生の回復が特に遅いといわれ、いまだ変遷途上の様子を観察することができます。

岩手山焼走り溶岩流の概要

- 岩手山 十和田八幡平国立公園
- 標高 2,038m ●コニーデ型火山(成層火山)
- 那須火山帯に属する活火山
- 焼走り溶岩流
- 特別天然記念物指定(昭和27年3月9日)
- 1732年の岩手山火山噴火で、海拔1,100~1,200m付近の4つの噴出口から流れた溶岩の累積する溶岩原。
- 全長: 約4km 幅: 約1.5km

火山と溶岩の不思議

溶岩流は、暗褐色・多孔質な塊状溶岩で拳大から直径が1mを超えるような溶岩が堆積して形成されています。厚さは5~10mで「虎形」と呼ばれる波紋状の溶岩しわが見られます。また、世界的にも珍しい、溶岩が雪ダルマ状に転がり球状に固まった「溶岩球」が溶岩流内に多数確認されています。

焼走り登山道からの溶岩流と麓の眺望



観察路を歩き、溶岩原を見よう。

歴史に残る岩手山の噴火の中で、1732年の噴火で大量の溶岩が流れ焼走り溶岩流ができたと言われています。かつて宮澤賢治はここを訪れ、溶岩流の激しい鬼気を感じ、詩「溶岩流」の中で「鬼の棲みか」と表現しました。今なお残る荒涼とした景観と、美しい岩手山とのコントラスト。原自然が織り成す自然観察路を歩いてみましょう。



江間章子歌碑「ベゴの舌」

江間章子 昭和を代表する唱歌の作詞家、詩人。代表作は「夏の思い出」、「花の街」など。地元西根町(現・八幡平市)名誉町民第1号。

宮澤賢治詩碑「溶岩流」

宮澤賢治 花巻市出身、詩人、童話作家。郷土岩手をモチーフにした作品で知られ、代表作に「注文の多い料理店」「雨二モマクス」など。

登山コースと山岳信仰

このエリアには二つの岩手山登山道があります。「焼走りコース」は溶岩流を廻るような登山道。途中、二つの噴出口跡からは溶岩流の全景が眺められます。「上坊コース」は、ツルハシで「焼走りコース」と合流し、山頂へ向かっています。山岳信仰の祭事が行われていた岩手山神社を起点とする起伏に富んだコースです。



上坊登山口



焼走り登山口

コースガイド (時間は初心者向けの目安です)

- 焼走り自然観察路** 約1,000m (約45分)
- 焼走りコース** 焼走り登山口→2時間→第2噴出口→10分→第1噴出口→1時間→ツルハシ→1時間→平等不動避難小屋→40分→山頂 (登り4時間50分 下り3時間35分)
- 上坊コース** 上坊登山口→2時間30分→ツルハシ(焼走りコースに合流) (登り4時間10分 下り3時間5分)